

- ・経済産業大臣が議長を務める「廃炉対策推進会議」の下に、本年4月、「汚染水処理対策委員会」を設置。汚染水問題全体に係る中長期的な対策について、検討を実施し、5月30日に「地下水の流入抑制のための対策」をとりまとめ、凍土方式による陸側遮水壁の設置等を決定。
- ・今後、汚染水問題の抜本的な解決に向け、緊急対策と汚染水流出の原因を絶つ抜本対策について、今後の進め方等を検討し、対策を具体化する。

## 【委員名簿】

委員長：	大西 有三	関西大学 特任教授、京都大学 名誉教授
委員：	出光 一哉	九州大学大学院 教授
	西垣 誠	岡山大学大学院 教授
	米田 稔	京都大学大学院 教授
	山本 一良	名古屋大学 理事・副総長
	大迫 政浩	(独)国立環境研究所 資源循環・廃棄物研究センター長
	藤田 光一	国土交通省国土技術政策総合研究所 研究総務官
	丸井 敦尚	(独)産業技術総合研究所 地圏資源環境研究部門 総括研究主幹
	山本 徳洋	(独)日本原子力研究開発機構(JAEA) 再処理技術開発センター 副センター長
	小林 正彦	(株)東芝 原子力事業部 技監
	石渡 雅幸	日立GEニュークリア・エナジー(株) シニアプロジェクトマネージャ
	鎌田 博文	(一社)日本建設業連合会 電力対策特別委員会 委員
	相澤 善吾	東京電力(株) 代表執行役副社長
	松本 純	東京電力(株) 原子力・立地本部 福島第一対策担当
	中西 宏典	経済産業省 大臣官房審議官(エネルギー・技術担当)
規制当局：	山本 哲也	原子力規制庁 審議官
オブザーバー：	増子 宏	文部科学省研究開発局 原子力課長
	渥美 雅裕	国土交通省水管理・国土保全局 河川環境課長
	廣木 雅史	環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部 企画課長
	高坂 潔	福島県 原子力専門員

## ○汚染水処理対策委員会

### 4月26日 汚染水処理対策委員会(第1回)

- 汚染水処理対策委員会の趣旨、検討の進め方
- 当面の対応等
- 地下水流入抑制のための抜本策
- トリチウムの処理方法

### 5月16日 汚染水処理対策委員会(第2回)

- 今後の検討の方向性について
- 現在の対応の進捗状況等について
- 地下水流入抑制のための方策について
  - 具体的方策についての整理・評価
  - 地下遮水壁に係るゼネコンからの追加提案
- 今後の議論の進め方について

### 5月30日 汚染水処理対策委員会(第3回)

- 地下水の流入抑制のための対策(案)⇒報告書  
(※次頁参照)

### 8月8日 汚染水処理対策委員会(第4回)

- 汚染水処理対策委員会の当面の進め方
- タービン建屋東側の地下水汚染の現状と対策の報告
- 原子力規制庁の汚染水への対応

### 8月23日 汚染水処理対策委員会(第5回)

- H4エリアにおけるタンク漏えいの状況
- 汚染水問題に関する各対策の実施状況
- 福島第一原子力発電所周辺の地質、地下水及びその解析

※今後、専門的知見を活用して、潜在的なリスクを洗い出し、不断に具体的な予防対応や緊急対応のあり方について検討する。

## ○陸側遮水壁タスクフォース

### 7月1日 陸側遮水壁タスクフォース(第1回)

- 陸側遮水壁タスクフォースの設置
- 陸側遮水壁の今後の進め方

### 8月8日 陸側遮水壁タスクフォース(第2回)

- 前回指摘事項の確認
- フィージビリティ・スタディ事業の今後の進め方

### 8月20日 陸側遮水壁タスクフォース(第3回)

- フィージビリティ・スタディ事業の内容、進め方について